おれんじ村(上) ORANGE CAFE(下)

法人沿革

前　史　◇故池田大輔「ホープ印刷」の一角に自立生活を始める。「おれんじ村」と命名し、水俣の無農薬甘夏みかんの仕入れ・販売をてがける。

1985年　◇池田を含む障害当事者３名で熊本市保田窪のホープ印刷内に無認可共同作業所「くまもと『障害者』労働センター」を発足。初代代表は池田大輔。粉石けんの袋詰め開始。
1986年　◇保田窪のアパートの一室に移る。
　　◇差別と闘う共同体連合（共同連）熊本全国大会参画。
1988年　◇保田窪のホープ印刷跡地を借り、「ふくし生協」と一年間同居。
1989年　◇熊本市より小規模作業所助成金の交付を受け始める。
　　◇「グリーンコープ」との牛乳パック整理作業開始。
1990年　◇代表が池田から倉田へ。 全員へ給料が出始める（月一律１万円）。
1993年　◇牛乳パックリサイクルで熊本県知事より表彰。
1995年　◇創立１０周年記念誌「しょうがいしゃ宣言」出版。
1996年　◇紙すき機器導入、牛乳パックリサイクル紙すきの開始。
　　◇初代代表池田大輔逝去。
1997年　◇行政施設に続き、熊本市内の全郵便局に牛乳パック回収箱を設置、及びそれらの回収を行う。
1999年　◇熊本市長嶺南へ移転。新事務所兼店舗「おれんじ村」発足。(グリーンコープ福祉連帯基金ほか、移転カンパによる)
　　◇１５周年開村記念関島秀樹コンサートを行う。
　　◇衣類のリサイクル販売、フェアトレード商品販売開始。
2001年　◇法人化準備講演会（講師：斉藤縣三さん・於熊本学園大学）。
　　◇学校などへの訪問販売開始。
2002年　◇オリジナルカレンダーの製造販売開始。
2003年　◇自己資金1,000万円達成(カンパによる)。社会福祉法人認可をうけ、小規模通所授産施設となる。
2005年　◇サーターアンダギーの製造販売開始（設備：ろうきんNPO助成）。
2006年　◇「障害者自立支援法の１割負担条項に反対する」署名活動及び、集会開催。
2007年　◇おれんじ村をカフェテリア「Orange Cafe」へ改装（熊本県地域の縁がわづくり事業及びカンパによる）。
　　◇現在地へ新事務所及び食品加工工場建設（カンパによる）。事業の中心を食品加工・販売へ移す。
2008年　◇地域福祉シンポジウム開催（講師：炭谷茂さん・於熊本学園大学・熊本県地域福祉基金助成事業）
2009年　◇熊本県地域共生くまもとづくり事業受託「食と文化で地域の結づくりを」をテーマに講座やイベントを展開（～`11年度）
2010年　◇本部増築（基盤整備事業助成及びカンパによる）。
　　◇２５周年記念講演会開催（講師：東俊裕さんと松野明美さん・於熊本学園大学）。
2011年　◇障害者劇団「まちかどプロジェクト」演劇公演主催（於熊本市青年会館）。
　　◇多機能型事業所　就労継続支援Ｂ型・生活介護へ移行。

MAP

アクセス

熊本市内方面より
　東バイパスより、通称「国体道路」を空港方面へ
　ＲＫＫカルチャースクール交差点を左折
「長嶺四つ角信号」を左折、「井桁藤」の看板より左へ

阿蘇・熊本インター方面より
　東バイパスを熊本市内方面へ
「味千ラーメンの四つ角信号」を左折
「長嶺四つ角信号」を右折、「井桁藤」の看板より左へ

公共交通機関 ―バス―
都市／市営／産交「身障者福祉センター前」より徒歩１５分
都市／産交「長嶺四つ角」より徒歩１０分
都市／産交「南原(日赤)」より徒歩　５分

法　人　名　社会福祉法人　くまもと障害者労働センター

設　立　　１９８５年　障害当事者３名により無認可作業所として
理 事 長　花田 昌宜
代　表　倉田 哲也
理事６名　評議員１３名　監事２名
資　本　金　２９,２８６,５３６円
事 業 内 容　障害福祉サービス
―就労継続支援Ｂ型・生活介護―

本　部　〒861-8039　熊本県熊本市東区長嶺南１丁目５-４０
Orange Cafe　〒861-8039　熊本県熊本市東区長嶺南３丁目２-１２
電 話 番 号　０９６-３８２-０８６１
ＦＡＸ番号　０９６-２８５-７７５５
Ｅ-ｍａｉｌ　１９８５ｏｒａｎｇｅ@ｇｍａｉｌ.ｃｏｍ
ホームページ　ｈｔｔｐ://ｗｗｗ.ｗｅｂｒｕｎ.ｃｏ.ｊｐ/ｗｉｔｈ１９８５/

社会福祉法人
くまもと障害者労働センター

おれんじ村

since1985

くまもと障害者労働センター